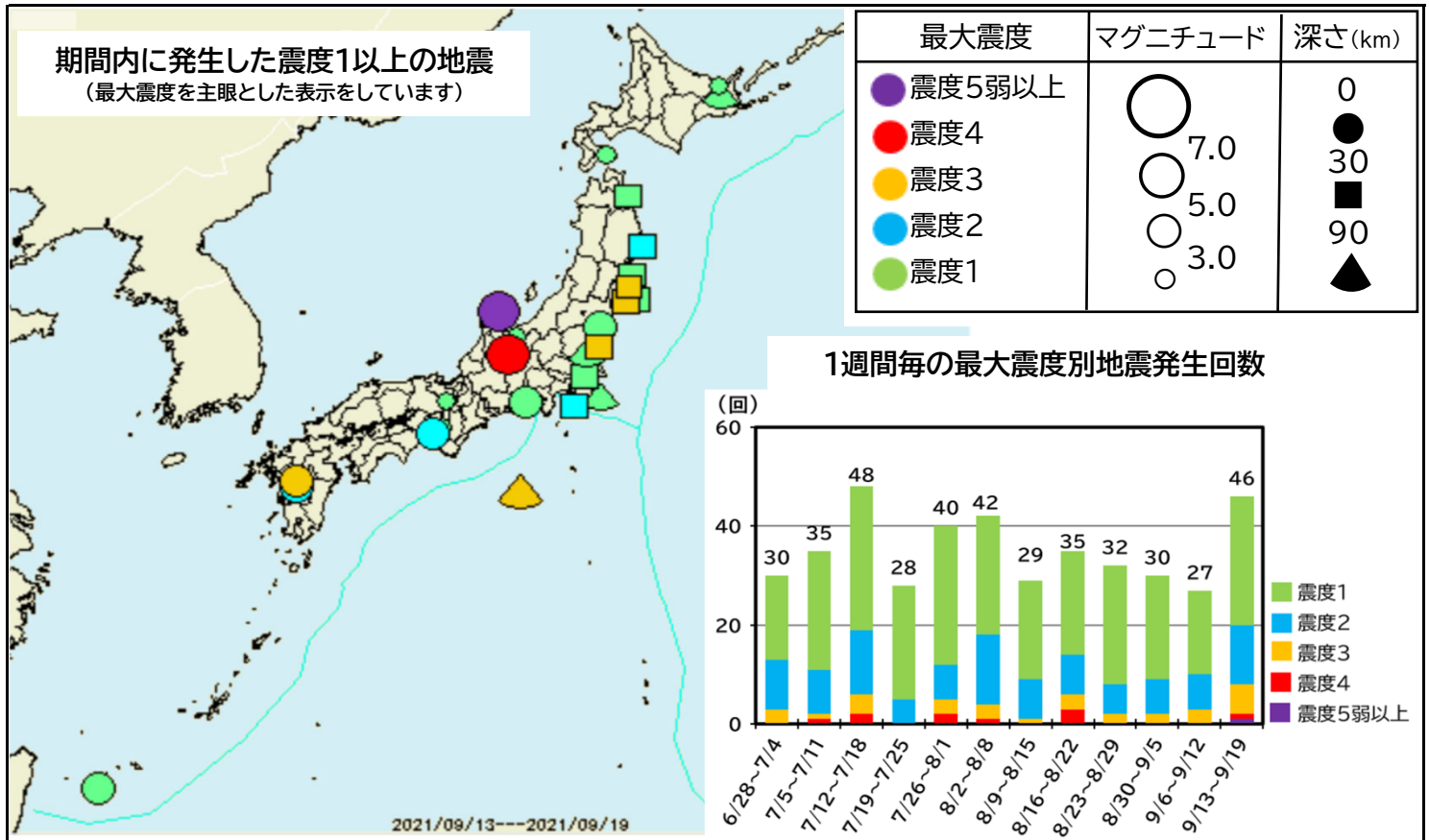


この期間の最大震度は5弱(石川県能登地方)

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典:気象庁震度データベース/地震情報)

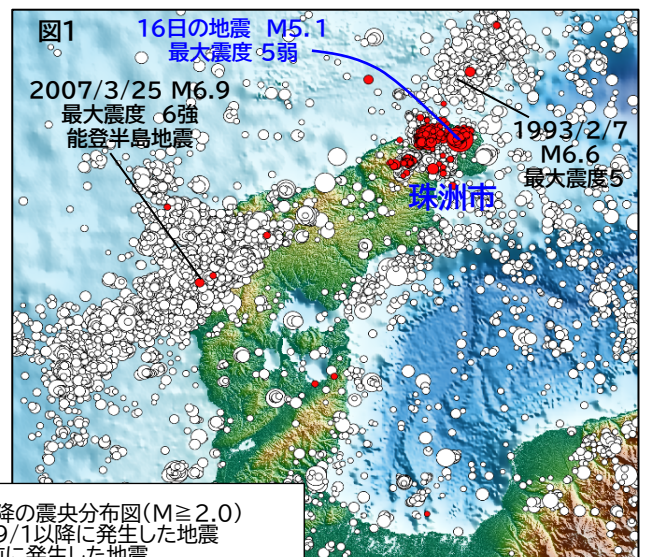
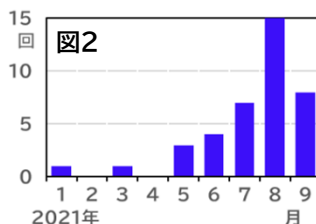


主な地震の発生状況

- この期間、震度1以上の地震が46回発生。最大震度は5弱(石川県能登地方)。 ■
 - ・16日18時42分に石川県能登地方で発生した地震(M5.1、深さ13km)により、石川県珠洲市で震度5弱を観測したほか、東北地方南部から中部地方にかけて震度4~1を観測。この地震は地殻内で発生した逆断層型(トピックス参照)。
 - ・19日17時18分に岐阜県飛騨地方で発生した地震(M5.0、深さ10km:速報値)により、岐阜県高山市で震度4を観測したほか、関東地方から中部地方にかけて震度3~1を観測。この地震は地殻内で発生した横ずれ断層型。この付近では去年4月から7月ごろにかけても地震が頻発しており、今回の地震はこの地域より10km程北側で発生している。
- 「震源の近くでは、地震の揺れに伴って落石や崖崩れが発生することもあるので登山の際には十分注意！」

トピックス

- 能登半島北部の地震活動 ■
- ・図1は観測体制が整った1997年10月以降の地震の発生状況。
- ・今回の震源付近では3年前ころから小規模な地震が頻発し、昨年12月以降は活発化する傾向がみられている。
- ・更に、今年の3月以降は活発になっている。
- ・今年の月ごとの震度1以上の回数を図2に示した。
- ・能登半島周辺では、たびたび地震の被害を受けていて2007(H19)年3月には今回の震源の西方でM6.9の「能登半島地震」が発生し、1人が亡くなったほか、1万棟以上の住家が被害を受けた。
- ・また、1993(H5)年には今回の震源の北方でM6.6の地震が発生し約30人が負傷している。



1997年10月以降の震央分布図(M≥2.0)
赤丸:2021/9/1以降に発生した地震
白丸:赤丸以前に発生した地震